

第36回 牛乳販売店優良事例発表会

主催：(一社)全国牛乳流通改善協会 後援：(一社)Jミルク



第36回牛乳販売店優良事例発表会受賞者(前列)

令和6年度 第36回牛乳販売店優良事例 受賞店 (敬称略)

- | | | |
|--|--|--|
| 最優秀賞 農林水産大臣賞
大阪府 タック有
大里 達美 | 優秀賞 農林水産省 畜産局長賞
滋賀県 株式会社クエスト ミルクスト
澤田 厚 | 優秀賞 Jミルク会長賞
岩手県 小岩井牛乳二戸販売店
佐藤 真 |
| 優秀賞 全国牛乳流通改善協会 会長賞
北海道 菊地商店
水澤 智喜 | 福井県 株式会社森永若狭小浜
ミルクセンター
吉田 光成 | 茨城県 神吉商事有
神吉 亮太 |
| 京都府 森永牛乳
西京都ミルクセンター
堀池 洋志 | 東京都 株式会社デサフィオ
まごころミルクセンター南大沢
金子 恭士 | |

第36回牛乳販売店優良事例発表会

「IT化の進化」「人と人とのつながり」がこれからの生き残りのカギ 大阪府 タック有 有限会社が 最優秀賞 農林水産大臣賞 を受賞

令和7年2月14日(金)、一般社団法人全国牛乳流通改善協会主催の第36回牛乳販売店優良事例発表会が、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷にて開催されました。本年度は、全国のマーク協を通じて選ばれた8店の発表が、それぞれのお店の特徴的な取り組みを発表しました。



〒101-0065 東京都千代田区
西神田3-1-2ウインド西神田ビル502
一般社団法人全国牛乳流通改善協会
TEL.03-6380-8021
FAX.03-6380-8435
e-mail: mail@zenkaikyou.or.jp
URL: www.zenkaikyou.or.jp
X: @zenkaikyou
facebook: 全国牛乳流通改善協会

紙面から

- | | |
|--------------------|--------|
| 優良事例発表会 | (一) 四面 |
| 受賞店一覧 | (二) 二面 |
| 開会の辞、主催者挨拶、審査経過の報告 | (二) 二面 |
| 経営専門家の講評 | (二) 三面 |
| 来賓の祝辞 | (三) 四面 |
| 受賞者代表謝辞、閉会の辞 | (四) 四面 |
| インフォメーション | (四) 四面 |

発表内容をwebで!

「牛乳販売店優良事例発表会」の概要がwebで見られます

今回の「牛乳販売店優良事例発表会」の発表内容については、報告文章とともに会場での発表の様子がweb上で動画ですべて見られるよう準備をしています(近日公開予定)。この紙面でご紹介しているように、今回から会場発表は「パワーポイント」による視覚に訴えるわかりやすいものになっており、動画ではその内容が見られるよう編集しています。お店の日々の運営の参考になるとと思います。ぜひご覧ください。(パソコン、タブレット、スマホから閲覧可能です。)

http://zenkaikyou.or.jp/youyoujirei_36th/



当日は農林水産省、Jミルクはじめ関係諸団体、賛助会員、乳業メーカー、都道府県流改協代表、報道・業界紙のご出席をいただきました。今年度は今までにない出席者数となり、関心の高さが伺えました。発表会は、白羽副会長の開会の辞、木納会長の主催者挨拶で

開会。各都道府県のマーク協から選出された審査対象の加盟店8店の代表者が取り組みを発表しました。

今回から、各発表店の発表はパワーポイントによるプレゼンテーションをメインとし、非常に視覚的に内容が理解しやすい発表となりました。発表をうけて、審査委員による厳正な審査を行い、最優秀賞 農林水産大臣賞、優秀賞 農林水産省畜産局長賞、優秀賞 一般社団法人Jミルク会長賞、優秀賞 一般社団法人全国牛乳流通改善協会会長賞の各賞を決定し、表彰式を行いました。最優秀賞 農林水産大臣賞には、大阪府のタック有有限会社が選ばれました。そのほかの受賞結果は上記のとおりです。

表彰式に次いで、木納審査委員長からの審査経過報告、調査を行った経営専門家の先生方からの講評に続いて、農林水産省畜産局 牛乳乳製品課 課長補佐の白尾絃司氏、来賓の森永乳業株式会社 理事 市乳営業統括部長 浮田和宏氏から祝辞をいただきました。審査員の講評、来賓のご祝辞、みな一様に、今回の発表内容のプレゼンのレベルの高さ、そして普段の業務活動の質の高さ、努力を賞賛されました。

最後に、最優秀賞 農林水産大臣賞を受賞したタック有有限会社の大里太郎さんが受賞者代表として謝辞を述べ、終了しました。



毎日の健康を応援いたします!

宅配専用

骨と腸をサポート

加齢に伴い低下する
骨密度
を維持

大腸の
腸内環境
を改善

食事に含まれる
ミネラル
(カルシウム・鉄・マグネシウム)
の吸収を促進



宅配専用
100g



機能性表示食品 ピフイズ菌BB536、マルチビオン酸の研究報告

●届出番号: J637 ●届出表示: 本品に含まれるピフイズ菌BB536は大腸の腸内環境を改善し、腸の調子を整える機能が、マルチビオン酸は食事に含まれるミネラル(カルシウム・鉄・マグネシウム)の吸収を促進する機能が報告されています。●食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。●本品は、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

森永乳業

開会の辞

一般社団法人全国牛乳流通改善協会

副会長

白羽 恵司氏



本日は8名の発表者の皆さまはじめご来賓の皆さま、そして全国の流改協の会長の皆さまにご多用中にもかかわらずお越しいただき、ありがとうございます。

宅配業界が激変の時代を迎えておりますが、こうして本日皆さまをお迎えして盛大に発表会を開催できるところを大変うれしく思っております。

それではただいまから優良事例発表会を開催いたします。

主催者挨拶

一般社団法人全国牛乳流通改善協会

会長

木納 雅康氏



本日はご多用の折にもかかわらず、農林水産省様、関係各団体様、各乳業メーカー様、都道府県流改協の代表の皆さまのご出席を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

本日開催いたします牛乳販売店優良事例発表会は、一般社団法人Jミルクのご後援をいただき、昭和62年の第一回開催以降、今回まで36回続く当協会の重要な事業です。

各地の牛乳販売店がそれぞれの優れた事例を、経営専門家の現地調査を経て発表いたします。本年度は8店に事例発表を行っていただくことになっております。今回からパワーポイントを用いて、ビジュアル的にもわかりやすい発表になると思っております。

この発表会は、これまでの歴史の中では、永らく生産性を採点上重視してまいりましたが、高齢化やコロナ禍による社会環境の変化に伴い、業務の効率化や地域貢献活動、お客さまの健康への貢献といった要素も重視する採点基準にシフトしております。

さて当協会では、各都道府県の牛乳流通改善協会に加盟している牛乳販売店を「加盟店」と呼んでおりますが、10年前に比べて加盟店数は半数近くまで減っています。

高齡化、地方の過疎化、多くの他業種からの宅配への参入などによるものです。昭和の時代、「牛乳は牛乳屋から」と言われた状況からはかけ離れた現実がここにあります。

向にも「かけ離れ」てきています。衛生管理、温度管理、ITを駆使した商品管理や顧客管理など、昭和のころは思いもよらなかった技術が、現在では日常当たり前のものにな

なっているからです。多くの加盟店が、業務の改善を行うためにそうした手法、技術を工夫して取り入れて

ますが、今日は8店が発表をいたしますが、これら発表店に限ったことではなく、多くの加盟店が、この厳しい時代を生き残るために改善を重ねております。本日の発表が更なる発展の参考になることを期待しております。

発表店の皆さまには、貴重な取り組みの内容をご提供いただいたことに感謝申し上げます。

最後に本日ご参加いただいた皆さまに重ねて感謝を申し上げます。開会の挨拶といたします。ありがとうございます。

(各店の発表と、審査、各賞発表のあと)

審査経過の報告

審査委員長

木納 雅康氏

受賞された皆さま、大変おめでとうございます。このたびの審査は、メーカー様のご協力をいただき、各メーカー団体から推薦された加盟店の事例について、10月に二次審査を開催し、書類審査によって発表候補店8店を選考いたしました。

この8店に対して10月中旬から11月にかけて、3名の経営専門家の先生方が各店を訪問し現地調査を行い、その調査内容に基づいて、二次審査を12月に開催しております。そして、今回は、例年の口頭のみによる発表から、プロジェクトターを使ってわかりやすい発表に努

めていただき、それに対する最終審査によってこのような結果になりました。

いま私たちをとりまく環境は、高齡化の進行により人口減少が続く中、都市部への人口集中など、社会的構造が変化しております。

して何よりも、生活者の生活様式の変化もあって、この変化への対応が求められております。

然とされておりました既存のサービスの見直しや、ITの導入による省力化の推進など、経営の改善が必要な時期に来ております。

今年度も、異業種から新たに牛乳宅配事業に取り組みられ、従来の牛乳宅配にはない新たな視点で事業に取り組む事例や、独自のIT技術を駆使して業務の効率を重視した宅配モデルを作り上げている事例などが紹介されました。

このあと経営専門家の先生方より、各店の講評をお願いしますが、発表された各店におかれましては、自店の経営内容を惜しみなくお話しただいたことに改めて謝意を表します。

は、全改協ホームページに掲載し、より多くの加盟店の参考とさせていただきます。

以上が審査経過です。ありがとうございます。ありがとうございました。

経営専門家の講評

小畑 秀之先生



今回からパワーポイントを使っている発表で、皆さん非常に作り込まれておりとてもわかりやすい発表となりました。感心させられる内容ばかりで、「甲乙つけ難い」とはまさにこのことではないか、と思った。

私が担当した3店のみならず、すべての発表店に感じられたのは、自分たちの店舗の環境や強みをうまく活かしてやることがポイントなのだという点だった。

北海道 菊池商店



発表の様子 菊池商店 水澤 智喜氏 (写真は代理発表の雪印メグミルク株式会社 水田 雅也氏)

お店のある稚内は三年のうち半分が冬という場所です、困るのは、顧客、働き手、ともに減っていく人手不足のこと

である。解決策として採用したテレワークに大分県の人を採用した、という点に衝撃を受けた。大分とでは距離があるうえに地域性の差もあると思うが、コミュニケーションをしっかりと取ること、

マニュアルをきちんとすることで問題なく運用している。また、JAや給食センターと連携し補完し合っている。また、JAや給食センターと連携し補完し合っている。また、JAや給食センターと連携し補完し合っている。

ターとして活躍されることと思う。

岩手県 小岩井牛乳戸販売店



発表の様子 小岩井牛乳戸販売店 代表者 佐藤 真氏

1,000万円以上の投資をしてジェラートの製造販売を開始予定という点が、皆さんも印象に残ったと思う。なかなか勇気がいることである。

「小売」と「製造業」は、まったく異質の業種だからである。軽い気持ちで始めて、その後失敗している例をよく見ている。その中で、しっかりした投資に加え、商工会をアドバイザーに付けて進めている点がすばらしい。

地域産のフルーツを使った独自性のあるジェラートを開発、販売予定で、可能性を秘めている感じた。菊池商店と同様、リーダー的存在として地域を盛り上げてくれると期待している。

大阪府 タック有有限会社



発表の様子 タック有有限会社 代表者 大里 達美氏 (写真は発表者 現在の実質経営者 達美氏の娘婿 大里 太郎氏)

新たな取り組みばかりで、私は調査をして知っているにもかかわらず、改めて内容を聞き漏らすまいと思っただけである。すべてがユニークで新たな取り組みで、しかも例えばAccessのシステムを、参考書を購入し自分で構築するという、オリジナリティあふれる取り組みがすばらしい。

保冷車の特別仕様構造や自動音声読み上げピッキング、テレアポブスなど、発想すること、そのうえそれを実際に形にしようことに驚く。どこかで得たこともヒントにしつつ、それを自分のケースに置き換え、できるだけコストをかけない工夫をされている独自性が素晴らしいと思う。

発表会場の様子



窪田 靖生 先生



茨城県 神吉商事株式会社



窪田 靖生 先生
神吉商事株式会社
代表取締役 神吉 亮太 氏

「徹底する」の一言で象徴できる。骨強度測定会を毎週4回、それも専門スタッフ4名で実施したり、毎年11月に開催される土浦産業祭に出店し、その売上を東日本大震災の復興支援に毎年寄付しているなどの徹底ぶりから、今の伸張している実態が窺われる。また、顧客と顔を合わせない早朝配達や、顧客と顔を合わせない早朝配達を94.3%まで伸ばしたという実績は大きな力になっていると思う。

また、道路に面してデジタルサイネージを出していること、研修をした千葉県のお店で開発、使用していたナビゲーションシステムを活用することができたのは、「幸運をものにしていく」といえる。「徹底する」を続けられ、さらに発展していくと思う。

東京都 まごころミルクセンター



窪田 靖生 先生
株式会社デサフィオ
まごころミルクセンター南大沢
代表取締役 金子 和子 氏
代表取締役 金子 和子 氏

会社名は「株式会社デサフィオ」という。「デサフィオ」とは「挑戦する」とい

う意味のスペイン語の単語だという。発表になかったが、顧客維持策として半年ごとにランク分けを行い、それに基づいたサンプル提供を行っている。これは、人口減少の中重要な顧客維持に対してたいへん有効なことである。顧客維持のコストは、新規顧客獲得の4分の1で済むという。

またキャッシュレス決済は98.8%と、いつたいへん高い数字である。ゆうパックも活用しており、オートロック対策にもなっていると思う。素晴らしい努力であり、前向きな考え方である。この考え方がある限り、また発展していくと思う。

石川 明湖 先生



各発表店のパワーポイントを使った発表がとてわかりやすかったので、現地に行き調査しているにもかかわらず、新たな発見があったように思う。

調査した3店とも、M&Aで廃業店を引き継ぎ、地域の牛乳宅配店を守る活動をしている。

福井県 森永若狭小浜ミルクセンター



石川 明湖 先生
森永若狭小浜ミルクセンター
代表取締役 吉田 光成 氏
(写真は代理発表の森永乳業株式会社 遠田 太輔 氏)

調査の際、「商品はタイミングで変わるの、商品でお客さまをつなぎ止めるのは難しい。だから当店は「人とのつながり」でお客さまに満足してもらい、

つなぎ止める方法を取っている」と言った社長のことばが印象に残っている。周囲が山だけという環境で牛乳販売店を続けるというのは、地域とのネットワークを非常にしっかりと結ぶことを大切にしている成果なのだと感じた。商工会議所ほか地域の活動で役員を務め、地域情報を把握しつつ、昔ながらの「御用聞き」スタイルを重視した活動を行っている。一方でブレッドシートやLINEを使っている。効率化しているのも、成長の大きな要因である。これにより情報反映の即時性を実現するとともに、ミスをなくすることができ、これが満足度向上につながっている。

滋賀県 ミルクスト



石川 明湖 先生
ミルクスト
代表取締役 澤田 厚 氏

お客さまの要望は100%かなえないとの考えから全マークを取り扱っている。このケースは初めて見た。非常にびびりしている。支払いも多様な方法を採用しており、どんなお客さまの要望にも対応できるのは非常に評価できる点である。

また、外注、アウトソーシングをうまく使っている。今後人手不足が深刻化する中、外注をうまく使うことでミスの軽減、従業員の働き方改革につながっている。

また、廃業店を引き継ぐ際に、廃業店の店主を自店の従業員化し、また廃業店を代理店化する、というのは特記すべき点である。代理店化することにより、若い人に事業承継してもらおうことが可能になる。業界として検討していく価値がある方法ではないかと思う。

京都府 西京都ミルクセンター



窪田 靖生 先生
西京都ミルクセンター
代表取締役 堀池 洋志 氏

社長が従業員を非常に大切にしている点に印象に残る。これによって、従業員の電話対応、訪問時の対応もよいものになっている。お客さまからのコメントに対して、社長みずからペンを執って返事を書いてくれる。そしてそのコメントにあった商品を届けている。

従業員とのコミュニケーションとして、従業員から配達開始の連絡LINEメッセージがあると、それが深夜1時でも数分後には返信しているとのこと、「社長は自分の仕事をわかってくれている」という従業員の安心感が、仕事のモチベーションアップにつながっている。ほかにも社長から従業員へプレゼントも折に触れてあり、それが接客対応が良くなり、お客さまの満足度向上にもつながっている。

来賓の祝辞

農林水産省 畜産局 牛乳製品課 課長補佐 白尾 紘司 氏



エネルギーいばいの発表をありがとうございました。審査もおつかれさまでした。甲乙付け難かったと思います。

手元にあるこの祝辞の原稿に、「牛乳宅配店の皆さまには、宅配業務を通じて、牛乳製品品の安定供給と消費拡大にご尽力いただき」と書いてきたのですが、今皆さんの発表を聞いて、皆さんの業務は「宅配業務」というよりは、「人と人とのつながり、そしてそのつながりを通じて健康を提供する」という業務なのだ、と改めて思いました。各店とも、人と人とのつながりを大事にしており、お客さまのみならず、従業員も大切に考えられて事業をされており、部下について「ありがとう」というのを忘れてしまう私も、省に戻らざるを得ないと思います。

このような発表会や研修では、「明日から使おう」となるような、いい点が「大抵二点ぐらいはあるのですが、今回の発表には、同業の皆さまにとって自分ごとでできるものが多数あったのではないかと思います。ぜひ発表内容を保持して帰っていただき、また、各都道府県流改協においても、地元で会員の皆さまに、「面白かったぞ、役に立つぞ」と伝えていただきたい。こういうものは、人に内容を話すことで、さらに自分ごとにし易いものです。役所は大抵2〜3年で異動になりますから、引き継ぐうとして事を起こしても断念せざるを得ないことが多い。皆さまは長年同じ職場にいられることが多いと思えますから、ぜひ伝えて、活かしていただきたい。

皆さまにとって、農林水産省は距離が感じられる存在だと思います。そういった背景も含めて、どういうことをしたら皆さまのお役に立てるか悩むところなのですが、本日は「つぼと紹介

いたします。つばは、現首相の石破さんは、過去に地方創生大臣を経験されています。その際に、「地方創生臨時交付金」として、国の予算であるが、都道府県や市町村が重要なことに自由に使い、支援しなさい、という制度を敷き、「地方創生2.0」として臨時交付金の確保等を行いました。農水省として、地方創生臨時交付金の事例集を調べたところ、東京の国立市で、週3回、牛乳をお弁当いずれかを75歳以上の独居老人に無料支援する。市はその活動を行う牛乳販売店に補助を行う、という取り組みを行っているのがわかりました。高齢者は販売店とつながりができて寂しくないという不安確認にもなる。いい取り組みなのですが、農水省では難しい施策なので、都道府県で取り組むよう資料を作ったPRしました。おそらく来年度もこの予算は続くと思いますので、皆さまが、市役所や、普段おつきあいのある商工会議所などに、こういった取り組みがあるらしいが、と問い合わせしていただければいいかと思いますが、社会貢献にも、また国民の健康を守るためにもなりますので、うまく利用していただきたいと思

います。

もう一つは、本年度の補正予算の中で、牛乳製品品の消費拡大に予算が取れました。普及啓発についても予算が取れる模様なので、締め切りは2月17日週の末ではありますが、Jミルクさんとご相談等されてはいかがかと思っています。

農水省の施策は、どうしても生産者向けが主体になってしまいます。そして生産者の方々は、できるだけ生乳を生産したい。しかしながら、生産してもそれが消費されなければ意味がありません。さらに人口も減少してまいります。ということは、牛乳製品品をどうやって食べてもらえるかが重要になります。大手のメーカーさんの努力はもちろん大切ですが、それだけでは全部をカバーすることはできない。目の前にお客さまがいらっしゃる牛乳販売店の皆さまが地道な活動があるからこそ消費拡大につながる、と思っておりますので、ぜひみなさんががんばりましょう。

本日はおめでとうございます。

浮田 和宏 氏



森永乳業株式会社
理事 市乳営業統括部長
浮田 和宏 氏

第36回牛乳販売店優良事例発表会において、本日入賞されました皆さまには心よりお祝い申し上げます。

新規事業に投資して挑戦する、また、エリアによって袋集金を活用されるなど、参考に事例が色々ありましたが、ITを活用される例が多かったです。発注、顧客管理、仕分けなどのシステムを自作される例もあり感銘しました。また、受け箱も磨き上げることは、ぜひ皆さまも改めて実践していただきたい。

さて、数年前のコロナの期間のことを思い起こしてみますと、毎日感染者数の数値を確認して「喜憂していたり、マスクが品薄でどこに行っても購入できな

かつたり、居酒屋やレストランでお酒の提供が中止されたことなどがありましたが、もうかなり昔のことで記憶から抜けはじめている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。多くの困難を生み出したコロナ禍ではありませんが、反面メリットとして、デジタル化、いわゆるDX化が急速に進んだという面があります。

本日受賞された方の中にも、デジタル化の多用によりビジネスモデルの変換を推進されている方もいらっしゃると思います。宅配のお客さまは、注文変更をするのに、「電話がお店に繋がらない」「こんな時間に電話しては申し訳ない」と思われる方もおり、こういう際には店に対して、連絡手段としてSNSなどのデジタルを使うことや、現金よりも、ポイントのつくカードやバーコード決済で支払をしたい、という意向があります。また、紙でなく電子データでチラシをもらえれば、いい、というお客さまもいます。とはいえ高齢者の方にとってはまだまだハードルが高いのが実情です。このため、デジタルとアナログの二つを併せ持ったハイブリッド型の対応がこの過渡期において必要となってきました。

また、新規の見込み客獲得に関しては、闇バイトによる強盗問題や、特殊詐欺に代表される電話による詐欺などの影響で、社会的に、訪問販売や電話勧誘が敬遠されつつあります。顧客獲得のための新たな手段として、デジタル販促やイベント営業などにシフトしていく必要が出てきたと考えております。それに合わせて、既存のお客さまに対して解約防止のための投資を、新規開拓への投資の一部でも振り分け

て行っていたらいいと思っております。これにより今のお客さまを生涯のお客さまにならなうことができれば、これが非常に大切になってきました。

また同じ商品でも、スーパーと比較してコンビニでは20%〜30%高い価格で販売されている場合がありますが、それでもコンビニで購入されるのは、それなりのメリットがあるからだと考えます。同じように、宅配においても、月極めするメリットが、商品力以外にも必ずあるはずです。宅配はサービス業でもあります。販売店さん独自のサービスや地域の特産品の物販等で、なくてはならない存在として地域の中で独自に進化していくことが、いま必要と考えます。

さて、訪日外国人数がコロナ禍前を越えました。8兆円規模今年は大阪万博開催とますます来日外国人の増加が見込まれます。この中には、「日本食」を目当てに来日する外国人が多いますが、そのほかに、日本の街の清潔さ、空の青さ、電車内やクラクションもならない道路などの静けさ、公共交通機関のダイヤの正確さ、日本人の親切さと思いやりなどに触れ、殆どがリピーターになります。我々の宅配業に例えますと、今挙げた中の「日本食」が商品、その他の項目が、サービスに値すると思えます。サービスの充実で宅配顧客が満足し、継続していただけることが今必要だと痛感します。

統計データによれば、台湾と香港の人たちが日本で飲みたいノンアルコール飲料の1位が牛乳だとのこと。コンビニでは、来日外国人の8割が牛乳・乳製品を購入しているとの

調査結果もあります。メイドインジャパンの牛乳の品質の高さや風味のよさが海外の人たちに好評だと聞いております。常温ロングライフの牛乳を宿泊先に提供したり、土産品売り場に展開したりなど、宅配以外の取り組みでインバウンド需要を取り込んでいくことに可能性を感じます。是非チャレンジください。

我々賛助会員の各メーカーは、未来に照準を合わせて、それぞれの強みを生かし、その価値を提供することによって、一人でも多くの方の笑顔あふれる家庭生活と豊かな社会づくりに貢献していきたいと考えます。

結びになりますが、本日ご列席の皆さまとご家族、従業員の皆さまのますますのご繁栄とご健勝、牛乳流通改善協会ならびに酪農乳業界のご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

受賞者代表謝辞

タツフ有限会社
大里 太郎 氏

このような名誉ある賞をいただきまして、ありがとうございます。

今回、このような発表の機会を設けていただいた全国牛乳流通改善協会の皆さま、審査にあたってご尽力いただいた先生方、ありがとうございます。また、日頃私たちを支えてくださっている関係各所、団体の方々、ご愛顧いただいているお客さま、そして私たちの会社を支えてくださっている従業員の皆さまにも感謝申しあげます。

今回、名誉ある賞をいただいたことで、これから先の激動の時代を生き残していく牛乳屋さんに、日々アップデートしていきたいという気持ちで毎日邁進していきます。

ありがとうございます。



最優秀賞
農林水産大臣賞
受賞者の謝辞

閉会の辞

一般社団法人全国牛乳流通改善協会
副会長
宮崎 貴浩 氏



本日、第36回牛乳販売店優良事例発表会にて入賞された加盟店の皆さま、誠にありがとうございます。皆さま素晴らしい発表をありがとうございました。今後とも、皆さま方のますますのご活躍と成功を祈念しております。ありがとうございます。

インフォメーション

全改協からのお知らせ

公益財団法人食品等流通合理化促進機構主催
「第34回優良経営食料品小売店等表彰事業」の
表彰式が開催されました

独自の経営努力によって立派な業績をあげている全国の中小の優良経営食料品小売店等を発掘し表彰する「優良経営食料品小売店等表彰事業」(主催(公財)食品等流通合理化促進機構、後援 農林水産省、日本経済新聞社、日本政策金融公庫)の表彰式が、2月27日(木)に東京都千代田区のホテルグランドヒル市ヶ谷で開催されました。

全改協からこの事業に推薦された、三重県の有限会社草河乳業さんが日本経済新聞社賞を、新潟のかわだ商事株式会社さんと小岩井牛乳横浜ミルクセンターさんがそれぞれ(公財)食品等流通合理化促進機構会長賞を受賞される栄誉に輝きました。



日本経済新聞社賞の草河乳業さん
(前から2列目、右から3番目)



(公財)食品等流通合理化促進機構会長賞の
小岩井牛乳横浜ミルクセンターさん
(前列右から2番目)

(かわだ商事は表彰式欠席)

令和7年度の総会、事業説明会議のお知らせ

令和7年度の第48回通常総会は、令和7年6月13日(金)開催予定です。総会にて、令和7年度の全改協事業と予算を承認いただきます。総会にて承認を受けた事業の内容につきましては、オンライン開催による事業説明会議の場で、各流改協、マーク協の皆さまにご説明します。開催の詳細が決定いたしましたら改めてご連絡いたします。

自然の恵みを楽しむ方へ
雪印メグミルク
おいしい牛乳



低温脱気
製法

低温でやさしく酸素を除去して
から殺菌することで生乳本来の
“おいしさ”を保つ技術です。

カルパワー
1日分のカルシウムと鉄分
栄養機能食品(鉄・葉酸)
ビタミンD 葉酸 ビタミンB12 低脂肪

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。



雪印メグミルク
宅配フリーコール

0120-758-369

9:00~17:00
(土日・祝日・年末年始を除く)

商品の中身・成分に関するお問い合わせ

<https://www.meg-snow.com/contact/t-inquiry/index.php>

